

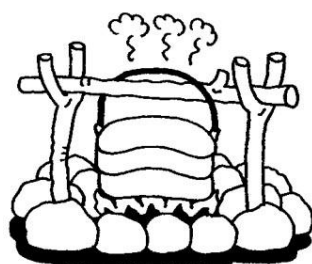
かめっ子だより No.093

令和8年8月21日
八尾市立亀井小学校
校長 柴山 八寿夫

3つの出会いを求めて！ 「自然の中で」

「オリニマダン」もそうですが、八尾市が大切にしてきた取組みがいくつかあります。八尾市小・中学校生活指導研究協議会が主催する「自然の中で」もその一つです。多様化する社会の中で、集団生活の定着を図ることを目的に、児童・生徒が学校や家庭を離れて宿泊し、共同生活と自然体験を通じて自己の変革を図り、社会生活への適応を試みることができる場を提供することを趣旨として、毎年夏休みの終わりごろに実施されます。今年は、8月19日(水)・20日(木)に、奈良県にある「国立曽爾青少年自然の家」で行われ、30名の小・中学生が参加しました。

1日目は、亀山登山(下の写真の山を登ります)・キャンドルファイヤーに室内レクリエーション、2日目には、野外炊飯でカレーライスを作ります。最初のオリエンテーションで施設の方は、「3つの出会いをしてください！」と言われました。1つ目は自然、2つ目は新しい友だち、そして3つ目は自分自身。ここでは、何をするにも他の学校の子、さらには異学年の子たちと協力して活動するので、すぐに交流は深まっていきました。



すべての行程が終了し、八尾市に帰って来た子どもたちの顔を伺っていますと、確かに疲れた様子はしていましたが、どの児童・生徒たちもやり切った感や達成感を感じさせる顔が多かったように思いました。本当にお疲れ様でした。

今回の「自然の中で」には、亀井小学校の児童は参加していませんでしたが、ここでも卒業生と会うことができました。卒業してまだそんなに経っていないのですが、中学生になって少し大人びた雰囲気を感じることができました。とにかく、中学校生活を元気に過ごしているようで、なによりです。

